



発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター

編集／広報委員会



満開の桜の向こうに望む昭島市街（八王子宇津木台より） 写真：金泉昌夫会員

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32番18号
 電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272
 ホームページ：http://www.akishima-sc.or.jp/

会員数	男性	女性	合計
(平成27年4月1日現在)	779人	276人	1,055人

第5回定時総会 開催のお知らせ



日時 6月19日(金) 午後2時

場所 KOTORIホール
(昭島市民会館) 大ホール

会員皆様の参加が次なる飛躍への原動力となります!!
より多くの方の出席をお待ちします

センター役員研修開催 「個人情報」の取り扱いについて

3月11日に開催された「理事・地域班長全体会議」に引き続き、理事・地域班長と新たに職群班長等の参加をえて、93名が個人情報の研修を受けました。開始前に、4年前の東日本大震災により犠牲となられた方々への哀悼の意を表し黙とうを捧げました。

今回の研修は、講師に檜垣直人氏（東京しごと財団 顧問弁護士）をお迎えし、私達会員にとつての個人情報保護と取扱いの観点から、大変わかりやすく、時にはユーモアたっぷりに解説いただきました。

ポイント

①仕事の発注者・シルバー人材センター・会員の3者間には様々な個人情報が存在し利用している。

②個人情報だからと身構えるのではなく、必要であれば、情報漏えい等の問題が発生しないよう、各自が自覚をもって、取り扱うことが大切。



「個人情報保護」とは

プライバシーの保全をはかり、生存する個人に関する情報（氏名や生年月日、住所、電話番号など）の記述により特定の個人を識別できるものを漏えいから守ることです。

2005年に制定された「個人情報保護法」（氏名、生年月日、性別、住所など個人を特定し得る情報を扱う企業・団体、自治体などに対して、適正な取り扱い方法などを定めた法律）により、個人情報を取り扱う事業者に対し、個人情報の保護を適切に行なうことが法的に求められています。なお、インターネットなどで、大量の情報が流通する時代だけに、個人情報を扱う者は厳重に管理をする必要があります。

※会員の皆様にお願しいたいこと

個人（お客様、会員）の氏名、連絡先等が記載された就業報告書や受注票等の紛失、知り得た情報の漏えいには十分気をつけてください。

また、皆様の個人情報を正確に管理する上で、住所、連絡先（緊急連絡先を含む）等の変更があった場合は、早急にセンター事務局へ手続きしてください。

平成26年度第2回

理事・地域班長全体会議が
開催されました

3月11日昭島市市民交流センターにて、平成26年度第2回目の理事・地域班長全体会議が開催されました。

理事17名と地域班長53名中43名が出席し、石合理事の司会で重要テーマの説明と意見交換が行なわれました。

○会長あいさつ

黒岩会長から、今年度は公益社団法人になって5年目でしたが、おおむね順調でありました。

今後の課題としては、現在の請負事業では就業機会が減少しているのを、シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）を平成28年度より導入することを検討したいとの報告があり、これからも引き続き皆さんの協力をお願いしたいとの挨拶がありました。

○昭島市シルバー人材センター現況について

奥山常務理事から、2月23日現在の会員数



が昨年同月比55名増で、特に女性会員の増加が顕著であったこと、女性会員の31名がセンター内での内職作業に従事していることが説明されました。

事業実績については、昨年度を上回る勢いで推移していることが報告されました。

作業部会・委員会の活動内容について

○総務部会（伊藤部会長）

平成26年度は適正就業の推進および会員増強に努めてきました。

会員増強検討委員会の各種施策によって会員が増え、内職事業を始めたこともあって女性の就業率がアップしました。

平成27年10月にセンター設立40周年を迎えるので、その記念事業について検討するとの報告がありました。

○事業部会（奥山部会長）

センターの会員が就業している8カ所の民間企業にご挨拶とお礼に伺いました。

おおむね高い評価を頂いたが、一部の事業所では接客態度に問題があるとの指摘を受けました。接遇研修には力を入れていますが、各人がもっと意識して就業するようにとのお願いがありました。

昭島市教育委員会からパトロール・ボランティア活動に対してお礼と感謝のお手紙を頂いたことが報告されました。

○広報委員会（岡委員長）

会報「いずみ」を年4回発行していますが、現在春季号の制作中です。

また、全戸配布PR号も3月中に配布を予定しています。

センター設立40周年記念誌の発行については、総務部会と合同で検討していることが報告されました。

センターのHPへアクセスしたことがあるか出席者に尋ねたところ、少数でしたので今後の課題となりました。

○安全管理委員会（田内委員長）

「事故ゼロ」を目指して取り組んでいるが、残念ながら事故は一向に無くならない状況であることを、資料を基に説明されました。事故の中で最も多いのが「転倒」して「骨折」するケースなので、日頃から体力をつけておきましょうと注意を喚起されました。

最後に意見交換があり「地域班長の選任及び任期について」就業していない会員が班長であったり、後任がいなくて長年班長を続けざるを得なかったり、また地域班の編成にも問題があるので、何らかの手を打つべきではないかとの意見がありました。

黒岩会長から「貴重なご意見ありがとうございます」との返答がありました。

会員募集チラシを全戸配布しました

シルバー人材センターでは、日常の活動ぶりや、新規会員募集、そして仕事のご依頼の広報活動を行っています。本紙「いずみ」やインターネットHPに加え、不定期でPRを目的とする小冊子を、市内全戸にも配布しています。

3月下旬、平成26年度の事業として、その小冊子を配布しました。全8頁ともカラー印刷で、現在力を入れている新会員募集に役立つよう、入会説明会、入会受付日、ひと目で分かるカレンダーも編集しています。他地域のシルバー人材センターから注目されている、女性対象入会説明会は色分けして判りやすくなっています。

各頁とも写真やイラストを多用しているのも特徴。広報配布班によって配布されましたので、各位のお手元にも届けられたはずですが、ご近所や交友関係者との会話のネタとして、シルバー人材センターの口コミ発展に活用してみてください。なおこ

のPR版は、全戸配布と並行して、市民会館や各地域会館でもご覧になれます。



事故事例の詳細チェックを！

安全管理委員会では、平成26年度中の事故詳細を表に整理しました。原因の究明、事故の撲滅を目指すものです。表を見ると、転倒↓骨折というケースが目立ち、転倒へのケアの大切さが判ってくる……というように、会員各位においても事故ゼロに向けてお役立て下さい。

平成26年度 傷害事故・賠償事故事例

分類	No.	発生日	性別	年齢	事故型	事故内容	部位	症状
傷害事故	1	6月	男	81	転倒	後ろ向きで階段を降りたとき、階段を踏み外して転倒	股関節	骨折
	2	10月	男	68	転倒	就業敷地内を清掃中、ブロックにつまずき転倒	左足	骨折
	3	11月	女	72	対自動車	自転車で交差点を青信号で横断中、自動車と接触して転倒(センターへ行くとき)	頭部	打撲
	4	12月	男	73	対自動車	自転車で交差点を青信号で横断中、自動車と接触して転倒(就業後帰宅するとき)	腰部	捻挫
	5	1月	男	67	転落	作業を終了して脚立を移動中、足元の側溝蓋を踏み外して側溝へ転落	腰部	骨折
	6	2月	女	70	転倒	道路を歩行中、段差につまずき転倒(センターから帰るとき)	右腕	骨折

安全就業標語

テーマ「危険予知」

平成27年度東京しごと財団の安全就業標語募集には、会員14名から41作品が寄せられました。安全管理委員会以下3作品を選出、東京しごと財団へ推薦しました。

摘みとろう ヒヤリハットの 危険な芽

ちょっと待て 気の緩みが 事故のもと

あなたの目 隠れた危険を 摘みとる目

田内 實

江口 和代

戸田 治夫

HPを見えていますか？

平成26年春季号にHP（ホームページ）の紹介記事を掲載しましたが、そのHPもリニューアルから早1年が経過しました。ご覧頂いてますでしょうか。この間のアクセス件数はリニューアル後、延べ6千件超ですが、人口や日数等の諸条件を考え合わせますと、残念ながら所期の目論み通りとは言い難い状況です。今後共に、ご意見等を頂戴しながらタイムリーな情報提供、発信に努め、就業案内等の内容をより充実させて参りますので、HPへのアクセス（昭島シルバーで検索）、更なる活用を宜しくお願致します。

理事会だより

1月定例理事会（1月26日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性5名、女性2名、計7名の入会が承認されました。
- ・ 就業基準に基づく再契約について27件、延62名の再契約が承認されました。
- ・ 特定費用準備金等取扱規則を制定、同日より施行されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 総務部会より、3月11日実施予定の「理事・地域班長全体会議」及び、研修会「個人情報」の取り扱いについての実施要項が報告されました。
- ・ 事業部会より、26年度第2回接遇研修のスケジュールと立会理事名簿が報告されました。

2月定例理事会（2月23日）

議決事項

- ・ 会員の入会承認について、男性10名、女性5名、計15名の入会が承認されました。
- ・ 一般労働者派遣事業を平成28年度より導入実施されることが承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 振り込め詐欺被害防止教室（シルバー人材センター対象）を2月20日立川ビシネスセンタービルで開催。当センターから伊藤副会長、橋本事務局長が出席し、振り込め詐欺防止アドバイザー委嘱状が授与された旨の報告が総務部会よりありました。

3月定例理事会（3月23日）

議決事項より一部抜粋

- ・ 会員の入会承認について、男性3名 女性0名 計3名の入会が承認されました。
- ・ 26年度補正予算、27年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込、職員の給与規定を含む、7議案が議決されました。

報告事項より一部抜粋

- ・ 会長、副会長、常務理事の26年度2回目となる職務執行報告書が提出され承認されました。
- ・ 26年度中に新設され、2回実施した女性対象入会説明会の成果が、会員増強検討委員会より報告されました。

（公財）平塚市生きがい事業団が 映像制作グループを視察

平成27年1月15日、平塚市生きがい事業団が当センターの映像制作グループの視察に会員・職員含め4名が来られました。平塚市は、25年7月に映像制作班を立ち上げたばかり



で、右も左もわからず、昭島市が映像制作を行っていることをホームページで知ったということです。
当センターとの大きな違いは、平塚市は事務局主導で行っており、会員の自主性が発揮できていないことが問題でした。当センターの会員主導で行う方法を知り、ぜひ取り入れたいとのことでした。

（公社）羽村市シルバー人材センター からの視察研修がありました

平成27年2月9日、当センターにおいて、家事援助サービス班事業内容について、視察研修が行われました。視察に訪れたのは、羽村市シルバー人材センターからの7名で、当センターから会員コーディネーター4名が出席しました。

視察研修内容

- （1）家事援助事業について
 - ・ 家事援助グループの組織体制
 - ・ 会員コーディネーター設置基準
 - ・ 会員コーディネーターの役割、仕事内容
 - ・ 家事援助グループの会員研修
 - ・ ワンコインサービス
- （2）女性対象入会説明について
 - ・ 女性対象入会説明の取り組み状況等、良い交流ができました。

職場訪問

センター事務所内

会員の皆さんが書類を届けに来たり、会議をしたりするセンター事務所。実はここで就業している会員もいるんです！そこで、インタビューしてみました。

事務所内清掃も会員のお仕事！

週に2日、午前中の3時間、事務所内の清掃が行われます。担当しているのは小田切初音会員。事務所、会議室、廊下、トイレに加え、



庭の掃き掃除もしています。「特に苦心しているのが庭掃除とトイレ」。庭は季節により春は桜の花びら、秋は落ち葉を掃くのに苦労するそうです。トイレは皆さんが気持ちよく使えるように心がけていますとのことでした。

「清掃は家庭の延長と想っていますので苦労とは感じたことはありません。皆さんから『お疲れさま』と声をかけていただくと、励みになります」とにっこり微笑んでい

ました。

これからも工夫して、事務所をピカピカに磨き上げて下さい。

内職① ウエス

事務所1階、向かって右側に倉庫だった部屋や、コミュニケーション室などがあります。元倉庫化していた一室では、昨年12月から女性ばかり13名が作業する内職が始まりました。「ウエス」と呼ばれる機械などの油ふきに用いる布を、整理結束する仕事です。布の色別（3種類）仕分をし、バスタオル大の布をカットし、100枚単位で一束に縛ると完了。



リーダーの糟谷修子会員はカット作業について、「はさみを使うのがかからな

いようにシフトを工夫しています」など、細かい配慮のもとで行われ、日々の作業は順調そのもの。現在4名ずつのグループが半日単位で週に2〜3回、午前9時〜12時、午後は1時〜4時の交代制

で作業しているとか。ノルマもなく、難しい仕事を希望しない会員にも自分のペースで進められると好評のようで、昨年4月・10月の女性対象説明会で入会した多数の女性がこの仕事に携わることができました。

内職② 仮組み作業

1階右側にある部屋を覗くと、こちらにも女性ばかりが作業中でした。作業の中身は仮組み作業。

仮組みとは、自動車部品の組み立て。何種類かのゴム管にリングを2個、専用工具を使って取り付けていく。多い人になると、3時間の作業で500〜600個処理できるそうです。



「センターまで出掛け、メンバーと一緒に作業することで、ストレス解消や気分転換になり、さらに多少

ではありますがお金にもなるでしょ。視点をかせれば、両得ですね」（リーダーの木村紀美代会員）。数をこなせば、充実感も得られ、実績本位なので

焦りやストレスも感じずに楽しんで仕事をしているとのことでした。

表具・表装作業班

1階左側には、表具表装班の作業室があります。事務所へ来ると、その仕事、ふりが必ず目に入るはず

です。襖・障子・網戸の張り替えを注文に応じてこなしています。受注後、お客様と日程、作業内容等の打ち合わせをしますが、特に襖の見立てに経験を要するとか。本体の枠組みに劣化がないかを見定めることが難しいそうです。打ち合わせ終了後、現物をセンターに持ち帰り、作業完了後にお客様に納めるという流れ。



「速く、きれいな仕事、その日の内に納品...をモットーの作業で、お客様からのお褒めのお言葉が一番の励み」（千国勝利会員）だそうです。

（広報委員 栗原輝雄、平井由子）

事務局よりお知らせ

平成27年度年会費の支払い方法について

4月、5月にひと月2,800円以上の配分金がある方は、配分金から年会費等を控除させていただきますので、「了」承願います。配分金が2,800円未満の方、もしくは仕事をしていない方は、6月中に年会費の納入通知書を自宅へ郵送いたしますので、その納入通知書を持って、コンビニもしくはセンター事務局で年会費の支払いをして下さい。



掲示板

職群班会議のラッシュ

2月3月は、職群班会議がラッシュでした。会議を行った班を、左に表組でまとめておきます。

平成26年度2月～3月 職群班会議

2月 5日	イコーカドー昭島店 カート回収班会議
2月12日	広報配布班班長会議
2月12日	保育園・幼稚園正門見守り班会議
2月13日	自転車管理班 リーダー会議
2月13日	イキニコ講師班 全体会議
2月26日	学校管理班 グループ長会議
3月 5日	広報配布西部班・北部班会議
3月 6日	広報配布東部班・中部班会議
3月24日	大工・塗装班合同会議



ちょっといい話

防犯アラーム貸与

2月12日に開催された「保育園・幼稚園正門見守り班」会議では、3グループ9園21名の全就業者に、防犯アラームが貸与されました。不審者の発見、事故の発生時等に、紐を引くと危険を知らせる便利ツール。見守る園児たちへの、安全向上に役立っています。



PR用ボールペン

シルバーでは会員増強のための名入りボールペンを作りました。これは会員の皆様に2本ずつ配布友人などに「シルバー」に入りませ

「相談の日」

毎月第1火曜日

◇9:30～11:30
センター事務所 2階

※担当理事が相談をお受けします

編集後記

「んか？」と勧誘する際、入会するしないは別としてお礼に配るものです。4月中旬から配る予定ですので、お手元に届きましたら勧誘してみてください。

及川貞

旅にて今日八十八夜と言はれけり咲いたと思った桜もいつの間にか散ってしまい、もう幾つか寝ると八十八夜なんです。月日の移ろいの早さにたじろがされるのは、私もシルバー世代が一番なんでしょう。

ふと、昭島市シルバー人材センターの、今年のスケジュールを見ると「設立40周年」の文字が目に見え込んできました。10月26日とその記念日だそうですから、今度の八十八夜は39回目になるのかな？本紙「いずみ」も、インターネットのHPも、記念企画を準備することになり、月日はさらにスピードアップしそうです。

(広報委員 岡裕美)



安全管理委員会による安全巡回点検



接遇研修。自己紹介でトレーニング



家事援助サービス班による羽村市シルバーの視察対応



理事・地域班長全体会議の受付風景



春の訪れとともに塗装の受注が増えてます



今年の調理実習はプロの指導で



安全就業標語 テーマ：自転車事故防止

そのマナー 孫が見ている 後ろから